

ふるさと「阿南市」のすばらしい魅力を再発見!

コスモスフレンズ(羽ノ浦町)



地域のつながりや人間関係の希薄化が危ぶまれる現代社会の中で、押し花を通じて地域の人たちとの交流を深めたいという思いから活動する「コスモスフレンズ」の皆さん。「長い間継続して活動に参加できたのは、花好きであることはもちろん、地域の人や子どもたちと交流をもてるということが大きいです」とグループ内で唯一の男性会員である田木 勲さん(77歳)は話す。コスモスフレンズは、20年ほど前から羽ノ浦町内を中心に押し花の活動を開始し、現在は羽ノ浦公民館で定期的に活動するほか、保育所や幼稚園で体験教室、羽ノ浦さくら保育所子育て支援センターで「母の日のプレゼント作り」などを開催している。会員のうち3人が押し花のインストラクターの資格を持っており、完成した作品はまるで生花のような色鮮やかさと美しさを保持したまま額の中で咲き誇っている。

代表の小原邦子さん(68歳)は「最近押し花のカルタを作っているんです」と制作中のカルタを取り出す。「自分たちが育てた花で作った押し花を使って、花だけでなく動物や野菜などを表現する



羽ノ浦さくら保育所で押し花カード作り



母の日のプレゼント作りではフラワーアレンジメントも実施



カルタに使用する押し花作り



押し花のカルタと感謝状

んです。読み札も自分たちで考えて、50種類程度そろったら保育所などに贈りたいと思います。園児が楽しみながら花の名前などを覚えてもらえたらという気持ちで作っています」と楽しそうに語る。

過去にも、一人暮らしの老人へ押し花のバースデーカードを送付するなど地域に密接した活動を行ってきた。特に印象深いのは、平成18年3月に阿南市と合併する際に当時の町社会福祉協議会に依頼され制作したという約400枚の押し花を使用した感謝状。額のガラスの静電気によって押し花が動いたり、額内の空気が完全に抜けておらず花が浮いてきたりするため、度々やり直すこともあったそう。こうした苦勞を重ねて1枚ずつ真心を込めて作られた感謝状は、羽ノ浦町の福祉発展に尽力された方に対して贈られた。今年3月で合併10周年を迎えた阿南市。これからも押し花が人のつながりを築く1つの架け橋であってほしいと願う。

※会員を募集しています!

〒774-8501 阿南市富岡町ノ町12番地3 ☎0884-22-1110 e-mail: hisho@city.anan.tokushima.jp

発行/平成28年(2016年)6月1日 [695号]
編集/阿南市企画部秘書広報課 〒774-8501 阿南市富岡町ノ町12番地3 ☎0884-22-1110 e-mail: hisho@city.anan.tokushima.jp
印刷/米崎印刷株式会社

地域の話題をいっしょくちで
阿南市のイベント
阿南市ホームページからご覧いただけます。
http://www.city.anan.tokushima.jp/